

編集顧問

生田 房弘	石塚 典生
糸山 泰人	内山真一郎
大友 英一	梶 龍児
金澤 一郎	高坂 新一
作田 学	島津 浩
杉田 秀夫	高倉 公朋
塚田 裕三	辻 省次
寺本 明	中里 洋一
中込 忠好	彦坂 興秀
平山 恵造	藤澤浩四郎
真柳 佳昭	水澤 英洋
水野 美邦	柳澤 信夫

編集委員

河村 満	(編集主幹)		
神田 隆	桑原 聡		
酒井 邦嘉	泰羅 雅登		
三村 将	森 啓		

編集同人

入来 篤史	岩田 淳
宇川 義一	内原 俊記
大隅 典子	岡部 繁男
木村 和美	久保 義弘
栗栖 薫	小林 靖
斉藤 延人	砂田 芳秀
高橋 良輔	瀧山 嘉久
武田 伸一	千葉 厚郎
平田 幸一	寶金 清博
星 英司	星野 幹雄
本田 学	松野 彰

(五十音順)

あとがき

「メン・コン」

昨年から上肢の痛みと闘っている。鎮痛剤で誤魔化せる範囲であるが、原因がわかっていので気持ちが晴れない。目先の仕事で紛らわせても、すぐに落ち込む状態になる。心身の弱みに起因するうつ状態を経験し、これが老人性抑うつかしらとも思っていた。そのような中、読売交響楽団のコンサートへの招待を受けた。これまでも何度かお誘いをいただきながら辞退してきたが、今回はある意味で非日常に逃げる気持ちで行くことにした。ユージン・ツィガーンという新進気鋭指揮者にも興味があった。天下を狙うが如く眼光鋭い中堅指揮者に自分にはないものを探し求めていたのかも知れない。

楽団に手の届きそうなアリーナ席から見える正面には、大きなパイプオルガンがホール全体と観客を祝福するかのように包み込んでいる。このザ・シンフォニーホールの設計には、朝比奈隆が深く関与したとのことで、究極ともいえる「残響2秒」を実現した設計という。かの有名なヘルベルト・フォン・カラヤンをして「ウィーン楽友協会大ホールに比肩するほどの世界一の音響だ」と言わしめ、ホール舞台に口づけをしたというエピソードが残る。観客サービスに徹したデザインは、舞台を囲むような座席配置にも現れている。当日の私は、身体に滲み入る音に受け身でありたいとの心境で臨んでいた。やがて、モーツァルトの「フィガロの結婚」序曲が演奏された。演奏会のオープニングとしては申し分のない華やかな曲目であった。引き続き2演目を前に、パイバ・スクリデがソロヴァイオリニストとして迎えられた。まもなく始まった2演目の曲はメンデルスゾーンの協奏曲ホ短調であった。迂闊にも受け身で「メン・コン」を聞いてしまった。あっ、と思ったときは後の祭りである。第一小節にある揺らぎのような大切なパートを聞き流したからである。フェルディナント・ダヴィットのために6年もの歳月と命をかけて作曲されたメン・コンには、哀愁漂うメロディーあり、弾き手の見せ場であるカデンツァでの無伴奏独奏あり、子どもの天真爛漫さを謳うかのようなアレグロありで、当然のごとくストラディヴァリウスを求める見せ場溢れる楽曲である。

全体で3楽章からなるメン・コンは、その昔にアイザック・スターン演奏のレコードがすり切れるほど親しみ、別の演奏家による同じ曲と聞き比べもした愛曲である。還暦を過ぎたいま、目の前の1人の演奏家によって十代の思い出が生き生きとフラッシュバックさせられ、心地よい涙で喜びに溢れた。楽器の音(ね)は、人の歌声ほどの個性がない分、聞き手1人1人の個人的思い入れに抵抗なく共鳴し、過去を蘇らせるのではないだろうか。こんなことを考えながら、認知症患者への介護のあり方と何処か共通する部分があると知らされた。

(森 啓)

BRAIN and NERVE (第66巻 第10号)

2014年10月1日(毎月1回1日発行)

定価: 本体2,700円+税(送料実費)

2014年 年間購読料(税込, 送料弊社負担)

冊子版 36,690円, 冊子+電子版(個人) 41,690円/(共有) 47,200円,

電子版(個人) 36,690円/(共有) 42,200円

印刷所 (株)アイワード (011)241-9341

広告申込 (株)ハイブリッジエージェンシー (03)3814-0089

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通(03)3817-5701 (小藤・風間・山崎)

販売部直通(03)3817-5659

FAX (03)3815-7802

E-mail bn@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/bn>

オンライン投稿 ID: brain パスワード: nerve

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2014, Printed in Japan.
- 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

- ・JCOPY (株)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, その都度事前に(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「BRAIN and NERVE」は株式会社医学書院の登録商標です。